



ナミビア通信

JICA 青年海外協力隊
2023 年度 | 次隊
エロンゴサ小学校
吉野 葵
2024 年 2 月 第 3 号

平山小学校のみなさんこんにちは。ナミビアの小学校で先生をしている吉野です。

みなさんは、日本の首都である「東京都」にどんなイメージをもっていますか？「人がたくさんいる」「建物の高さが高い」「商業施設がたくさんある」など「都会」をイメージする人が多いのではないのでしょうか。では、ナミビアの首都はどんなところでしょう。みなさんは、どんなイメージをもっていますか？今回は、ナミビアの首都である「ウイントフック(Windhoek)」という都市について紹介していきたいと思います。

ナミビアの首都「ウイントフック」

ナミビアが独立した1990年以降、首都は変わらず「ウイントフック(Windhoek)」です。これは、現地の人々が使っている言語の一つである「アフリカンス語」という言語で、風を意味する「Wind」と角を意味する「Hoek」という単語が組み合わさった名前だそうです。(名前の由来には諸説あるそうです。)



※現在、ナミビアの公用語は英語で、学校教育は基本的に英語で行われていますが、独立前はアフリカンス語を話す人が今よりも多く、アフリカンス語で授業を行う学校も多くあったそうです。

①独立記念博物館(Independence Memorial Museum)



博物館の最上階にあるレストランから見たウイントフックです。ビルや教会、大きな芝生のグラウンドや2階建ての学校などが見えました。道路もコンクリートで舗装されています。



ナミビアが他国の植民地だったころの資料などが展示されていて、ナミビアの独立までの道のりを学ぶことができます。建物の前には、ナミビアの初代大統領サム・ヌジョマ(Sam Nujoma)の像があります。

②ヒーローズエーカー(Heroes' Acre)

ここは、ウィントフックの中心部から少しはなれた丘に建てられた独立戦争の記念碑です。真ん中にそびえ立つ白い記念碑を中心に、手前側に向かって階段が広がっており、そこにはナミビアの独立において重要な役割を果たした人物など国民的な英雄のお墓があります。



③ナミビア国立劇場(National Theatre of Namibia)



この建物は1960年に建てられ、1989年に「National Theatre of Namibia (ナミビア国立劇場)」とされました。

(<https://www.ntn.org.na>)



④サンデーマーケット

日曜日、カフェの敷地内で音楽ライブや野菜や民芸品の販売が行われたり、様々な料理のお店が出店したりして、にぎわっています。

⑤ショッピングモールやレストランなど



首都には、地方の町では見られないような大きなショッピングモールもあります。大きなスーパーでは日本の醤油や天ぷら粉などが買え、本屋では日本の漫画も売られていました。アジア料理レストランや、ファーストフード店もあります。



↑ 日本食



↑ 漫画コーナー



↑ 韓国料理店



↑ ファーストフード



↑ 「カッパーナ」とよばれるお肉

↑ここは「シングルオーター」とよばれ、屋外でお肉を焼いたり、伝統的な食べ物を販売したりしている場所です。飲食スペースもあります。

ナミビア通信しつもんフォーム

このナミビア通信を通して、みなさんが新たに何かに興味をもってくれたらいいなという思いから、質問フォームを作ってみました！気になったことはそのままにせず、自分で調べたり、質問したりして解決してみてください！
(ギガタブで右のQRコードを読み取ると質問ができます。)

ホームページ上では、公開を控えさせていただきます。